

# 生見尾人道橋北側エレベータ設置工事 工事説明会について【開催結果報告】

## 説明会の趣旨

生見尾踏切の安全対策は、バリアフリー化のほか自転車が載せられる大型エレベータを設置する新たなこ線人道橋を整備したうえで、踏切を廃止する抜本的な対策を行う計画として進めてきました。しかし、踏切閉鎖への地域のご理解や新設のこ線人道橋の工事に時間を要することから、高齢者の方などへの対策として、既設のこ線人道橋へエレベータを設置する速効対策を追加して実施することとしました。

今回、エレベータ設置の施工業者が決定したため、工事説明会を12月18日に生麦地区センターにて開催しました。

## 開催結果

工事現場付近の町内にお住まいの皆様へ、説明会開催をお知らせし、13の方にご参加いただきました。

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、お集まりいただく人数を最小限としたため、ご参加いただけなかった方への対応として、説明会の資料はホームページで公開しております。

## 主な説明内容(スライド資料はHP公開済み)・説明会の様子

### 1. 生見尾踏切の安全対策の取組

- 横浜市踏切安全対策実施計画
- 「生見尾踏切」安全対策ニュース
- 生見尾踏切の安全対策の進め方について

対象区分	対策区分	踏切名	対策	実施目標
歩行者対策	〇	江ヶ崎踏切(橋脚)	踏切の拡幅(歩道設置)	27年度
	〇	六ヶ塚第1踏切(橋脚)	踏切の拡幅(歩道設置)	27年度
	〇	宮前橋踏切(橋脚)	踏切の拡幅(歩道設置)	30年度
	〇	上原川7号踏切(橋脚)	踏切の拡幅(歩道設置)	31年度
自転車対策	〇	新設エレベータ	またはカラー舗装	29年度
	〇	新設エレベータ	踏切の閉鎖(歩道設置)	31年度
駐輪場対策	〇	新設エレベータ	踏切の閉鎖(歩道設置)	31年度
	〇	新設エレベータ	踏切の閉鎖(歩道設置)	31年度

### 2. エレベータ設置工事の計画概要

- 工事範囲
- エレベータ設置箇所、図面
- 工程、施工手順



### 3. 工事の進め方

- 大型車両のルート
- 歩行者・駐輪場利用者への安全対策
- 騒音、振動対策
- 夜間作業

## 3 工事の進め方

25

### ○大型車両のルート



## 主なご質問と回答の要旨

### Q1: 新たなこ線人道橋を整備する計画は、取止めるのか?

A2: 新たなこ線人道橋の整備は、踏切閉鎖への地域のご理解を得てから抜本対策として実施する計画として変更ありません。

### Q2: 既設こ線人道橋の中央部に階段が残るが、バリアフリー化しないのか?

A2: バリアフリー化への対応として階段部をスロープ化する検討を行いました。その結果、スロープの延長や増加する荷重に課題があります。また、スロープ化の工事中、既設のこ線人道橋は通行止めとなるため、踏切へ迂回をお願いすることとなります。そのため、スロープ化は困難であると判断しました。

### Q3: 整備するエレベータの大きさはどのように決めたのか?

A3: 生麦駅のエレベータの大きさを考慮し選定しました。

### Q4: 既設こ線人道橋はかなり古いですが、問題はないのか?

A4: 横浜市全域のこ線人道橋に対して、近接目視点検を行っています。平成30年度に行った点検結果により、ご利用に支障がない事を確認しています。

### Q5: 工事開始が遅れた理由は?

A5: 工事を発注後、コロナ禍による人員や資材不足により、落札までに時間を要しました。